

患者さん・ご家族の皆様へのお知らせ

ー 当センターでの新型コロナウイルス感染症患者さんの入院受け入れについて ー

感染拡大はまだ収束傾向になく、神奈川県内の精神科の患者さんの中にもPCR検査で新型コロナウイルス感染が判明する事例（以下、精神科PCR陽性者と略します）が発生しています。そのため、5月1日の県の記者発表にありましたように、県、湘南鎌倉総合病院、神奈川県立病院機構が連携し、新型コロナウイルス感染症治療に関する「精神科コロナ重点医療機関」を設置することになりました。それに伴い、今後当センターは「精神科コロナ点医療機関」として一部の機能を果たすことになり、5月中旬から精神科PCR陽性者の入院の受け入れを開始しています。

当センターの役割は、以下のとおりです。

1. 精神科PCR陽性者のうち、**感染症症状がない、または酸素吸入等を必要としない軽症で、当院に入院中の方、または他の精神科病院に入院中で精神症状の治療が当該病院では困難な方を、当センターの一部の病棟で入院を受け入れます。**

感染症に対しては、湘南鎌倉総合病院の専門医の助言、支援を受けながら症状の経過を慎重に観察し、必要な対応を行います。

2. 精神科PCR陽性者のうち、**感染症症状が酸素吸入等を必要とする中等症の方は、湘南イノベーションパーク臨時医療機関**（仮称：中等症の新型コロナウイルス感染症治療のために、特別措置法に基づき県が設置した病床）**の一部の病棟で5月下旬から入院を受け入れています。**湘南鎌倉総合病院の専門医・看護師等が感染症の治療を行い、**当センターから精神科医・看護師等を派遣し、感染症治療と並行して精神科治療を行います。**感染症症状が改善し軽症となった方は、当センターまたは紹介元の精神科病院に転院するなどして、精神科治療を主体とした対応に移行します。

精神科PCR陽性者の受け入れに伴い、当センターでも一部新入院を制限せざるを得ない状況になることも想定されますが、現在入院・通院されている患者さんには影響が生じないよう、努めます。

これまでどおり、当センターでは引き続き外来・病棟における感染防止対策を徹底し、皆様の治療を安全に継続できるよう、職員一同尽力する所存です。患者さん、ご家族の皆様にはご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年9月30日

神奈川県立精神医療センター所長